



1

## Javaとは

- JavaとはSun Microsystems社(現Oracle)が開発したオブジェクト指向型のプログラミング言語。プログラミング言語は C/C++、COBOL、VB、Python などたくさんあるが、Javaはそれらの言語の中でも高い評価を受けているものの一つとなる。
- Javaで構築できるシステムは、Webアプリケーション、組み込みシステム、携帯電話等のモバイルシステム、企業の情報システムを担う大規模なサーバなど、非常に多岐に渡る。

2

## 開発環境の準備

- Javaを使ってプログラムを作成するには「**Java言語開発環境(JDK)**」をセットアップする必要がある。
  - Javaのバージョンは、半年ごとに公開される通常版と、長期間サポートされるLTS版(長期サポート版)がある。今回はLTS版のJava 21 を使用する。
  - JDKは基本的な開発環境を提供するが、現在の開発の多くはより高機能で便利な「**IDE(Integrated Development Environment:統合開発環境)**」と呼ばれるソフトウェアを利用するのが一般的になっている。  
→ 最もよく使われるIDEの一つであるEclipseを利用する
- EclipseはEclipse Foundationが管理するオープンソースの開発環境で、インターネットからダウンロードして無料で使うことができる。プラグイン(追加のソフトウェア)で さまざまな言語に対応する。EclipseはJavaで作成されている。

3

## 使用するEclipse

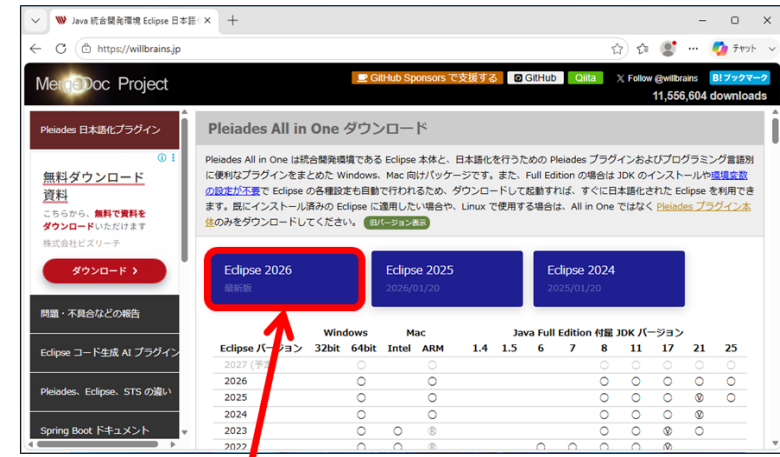
- Eclipseはネット上から無料でダウンロードできる。EclipseにはJDKのいくつかのバージョンも同梱されている。
  - 日本語化したEclipseはMergeDoc Projectからダウンロードできる。  
→ <https://willbrains.jp/>
  - 本研修では「**Eclipse 2026 Java Full Edition**」を使用する。
  - 2026年Windows版のダウンロードファイルは自己解凍形式になっているので、実行して展開するだけで利用できる。
- 展開先の注意点としてドライブの直下など浅いパスに置くようにする。また、日本語や空白を含む場所に置くのも不具合が起こる場合があるので避ける。

4

# Eclipseのダウンロードとセットアップ

(参考)

## Eclipseのダウンロード



「Eclipse 2026」をクリック

5

7

## Eclipseのダウンロード



「https://willbrains.jp/」を開く

6

## Eclipseのダウンロード



「Windows x64 Full Edition」のJavaの下の「Download」をクリック

8

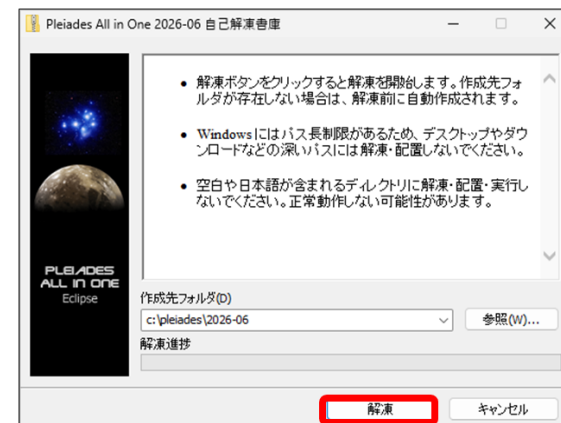
## Eclipseのダウンロード



ダウンロードが始まらない場合にはリンクをクリック

9

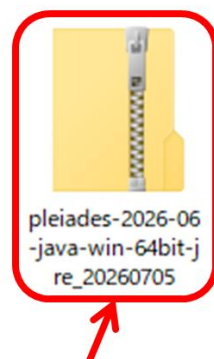
## Eclipseの展開



「解凍」をクリック  
→ 解凍には時間がかかる

11

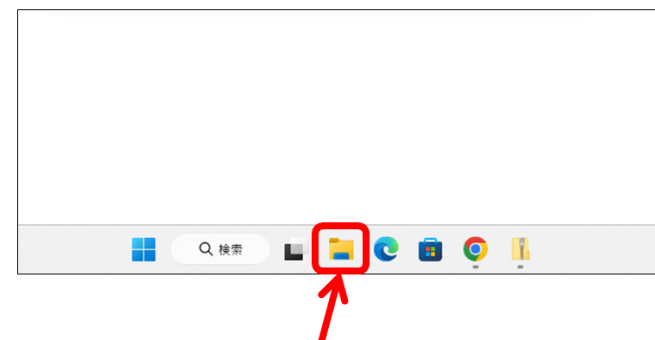
## Eclipseの展開



ダウンロードしたファイルをダブルクリックして実行

10

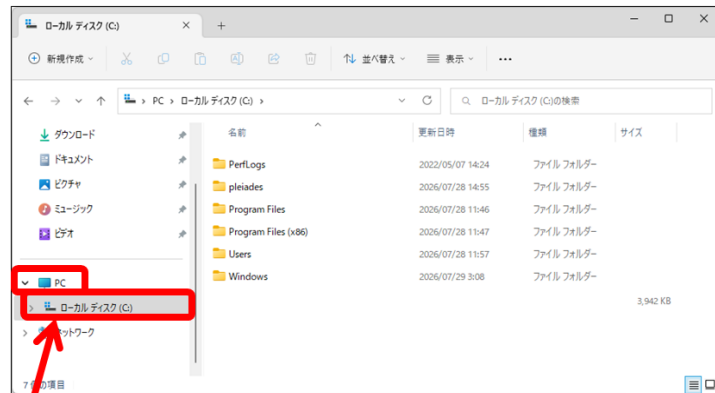
## スタートにピン留め



エクスプローラをクリックして開く

12

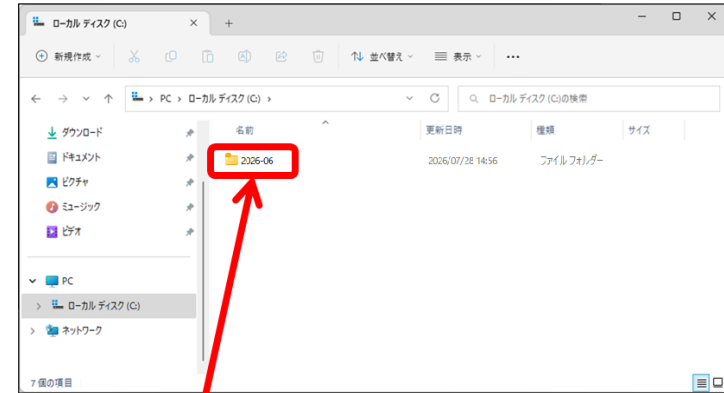
## スタートにピン留め



PCを展開してCドライブを開く

13

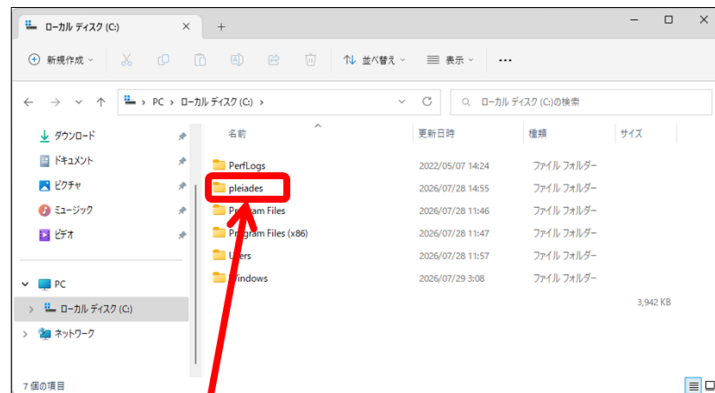
## スタートにピン留め



「2026-06」をダブルクリックして開く

15

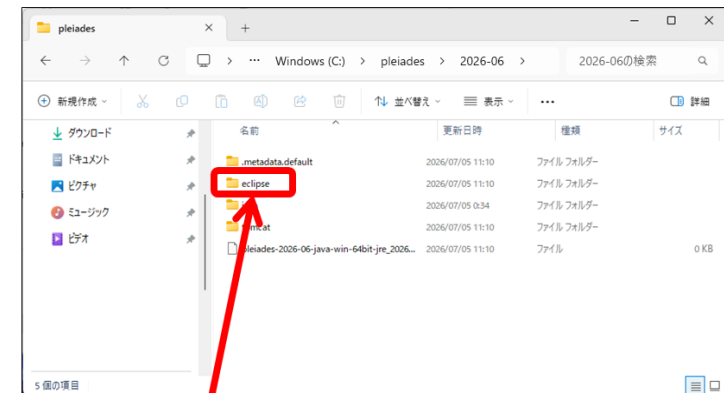
## スタートにピン留め



「pleiades」をダブルクリックして開く

14

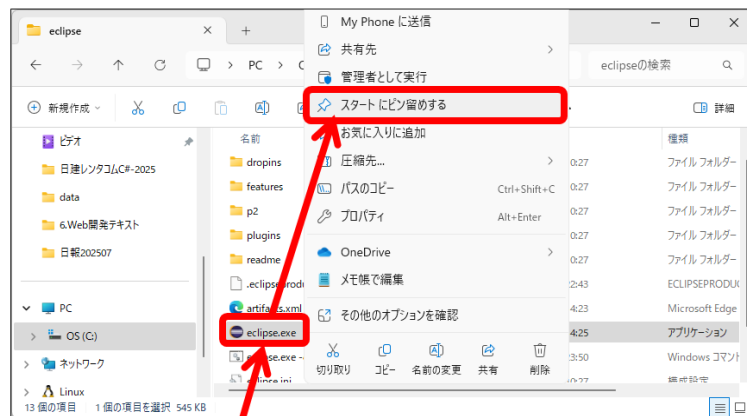
## スタートにピン留め



「eclipse」をダブルクリックして開く

16

## スタートにピン留め



「eclipse」を右クリックして「スタートにピン留めする」を選択

17

## Eclipseの起動

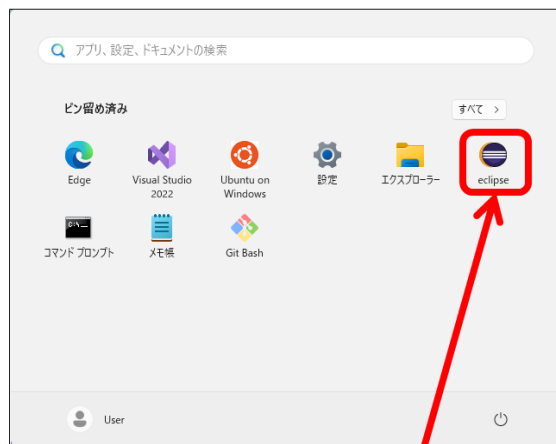


ショートカットをクリックして起動する

- 起動には時間がかかる
- セキュリティー警告が表示された場合には許可して実行を続ける！

19

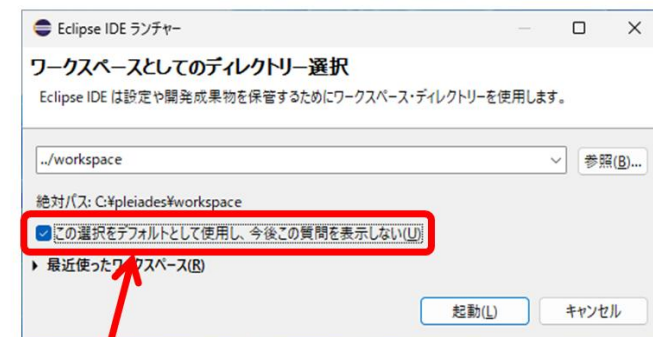
## スタートにピン留め



スタートにピン留めされる

18

## Eclipseの起動



「この選択を…」にチェックを付ける  
→作成するファイルの場所を指定している

20

## Eclipseの起動



「起動」をクリック

21

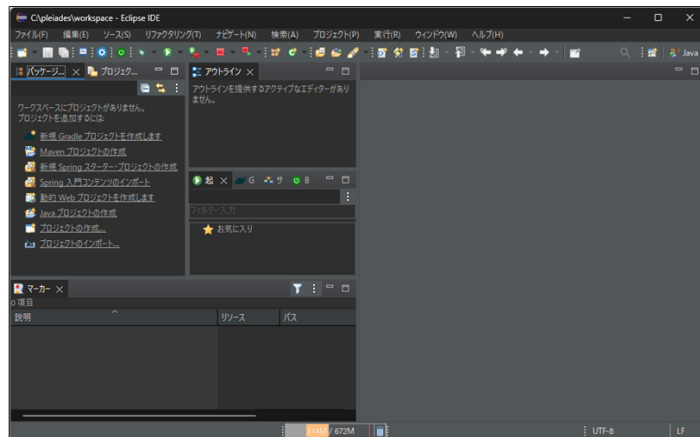
## Eclipseの起動



「パフォーマンスを向上・・・」をクリックして選択

23

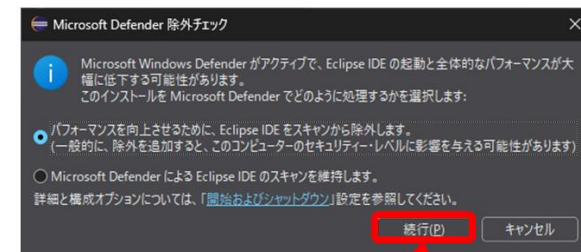
## Eclipseの起動



起動完了

22

## Eclipseの起動



「続行」をクリック

24

## Eclipseの起動



「はい」をクリック

25

## ①テーマの変更

- 現在のEclipseのバージョンは、アプリ全体の外観であるテーマがデフォルトでは「ダーク」となっている。
- 全体的に黒いデザインであるがテーマを変えることで明るい外観にすることもできる。
- ここではテーマの変更例を示す。

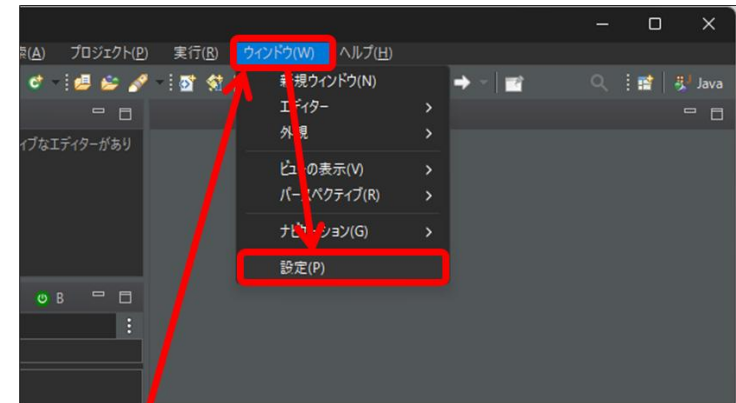
27

## Eclipseの設定

(参考)

26

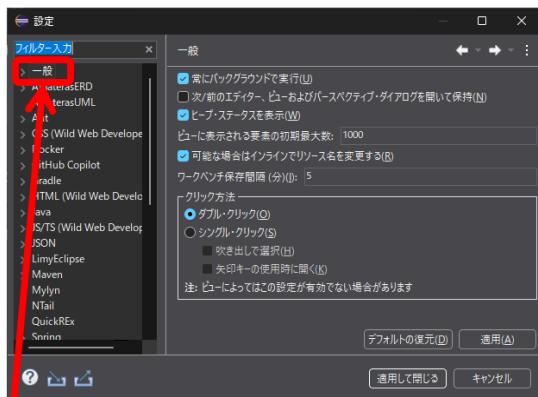
## ①テーマの変更



「ウインドウ → 設定」を選択

28

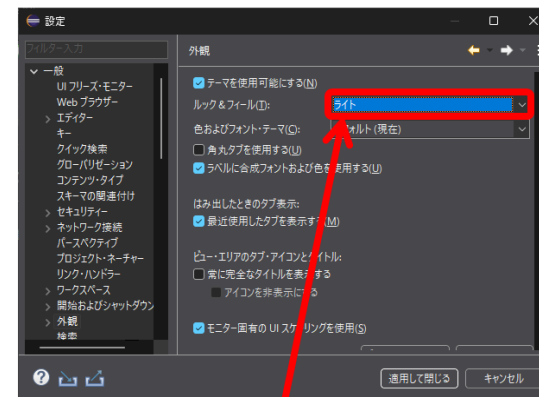
## ①テーマの変更



最上部にある「一般」をダブルクリックしてメニューを展開

29

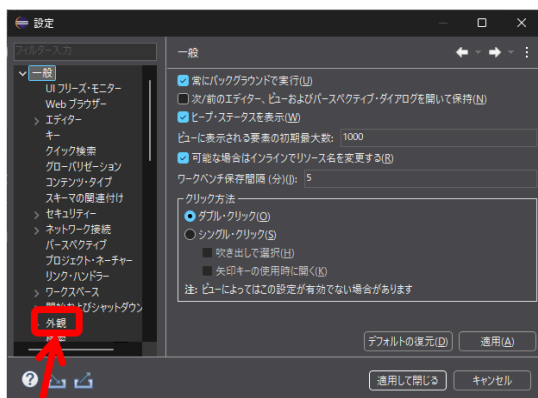
## ①テーマの変更



テーマを選択(ここでは「ライト」にしている)

31

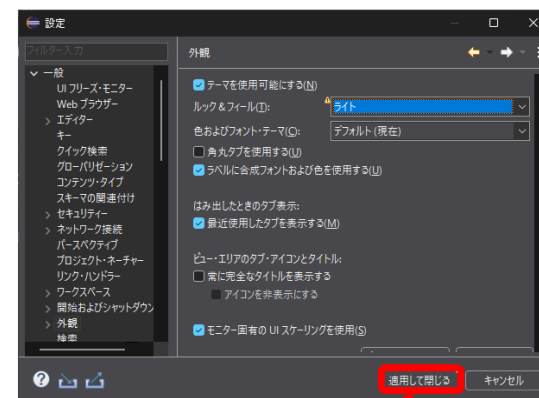
## ①テーマの変更



「外観」をクリック

30

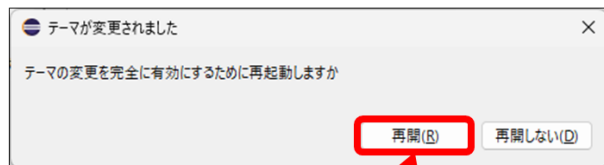
## ①テーマの変更



「適用して閉じる」をクリック

32

## ①テーマの変更



「再開」をクリック

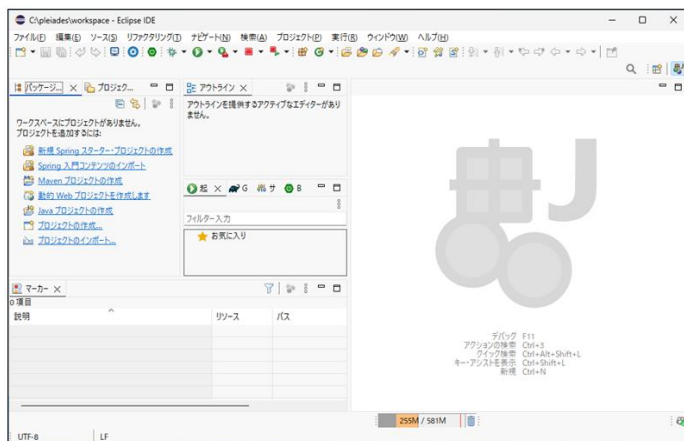
33

## ②フォントと言語の指定

- Eclipseの初期設定では、初期設定のフォントサイズが小さめに設定されている。ここでは、言語を日本語にし、フォントサイズを大きくしておく。

35

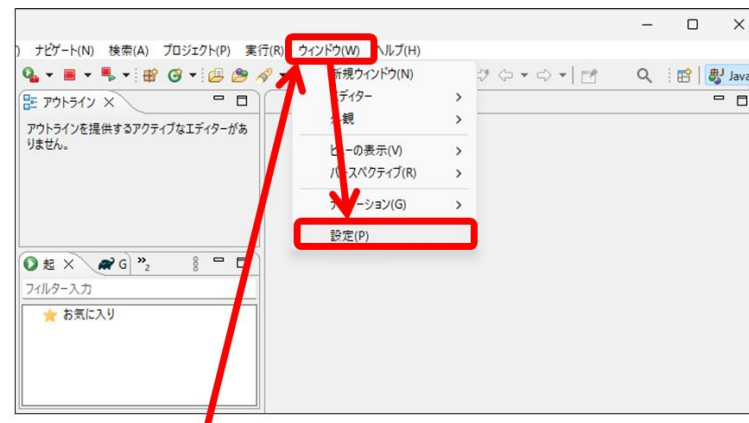
## ①テーマの変更



テーマが変更される

34

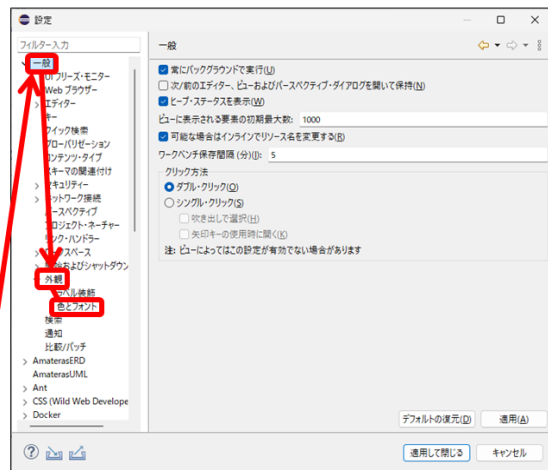
## ②フォントと言語の指定



「ウインドウ → 設定」を選択

36

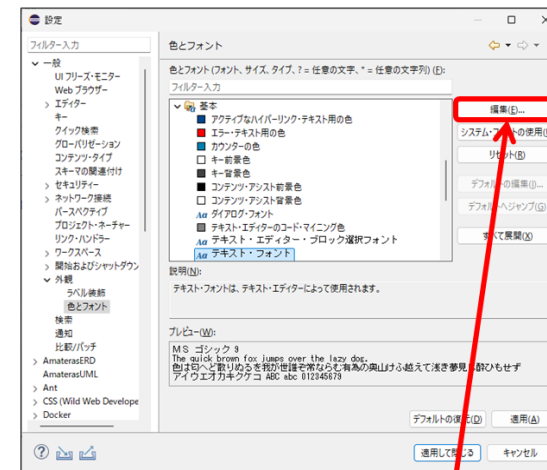
## ②フォントと言語の指定



「一般 → 外観 → 色とフォント」を選択

37

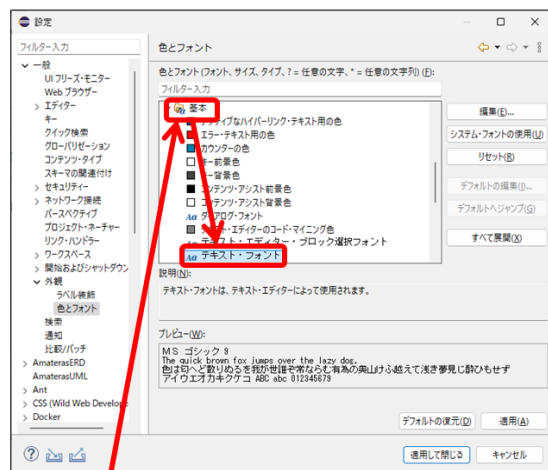
## ②フォントと言語の指定



「編集」をクリック

39

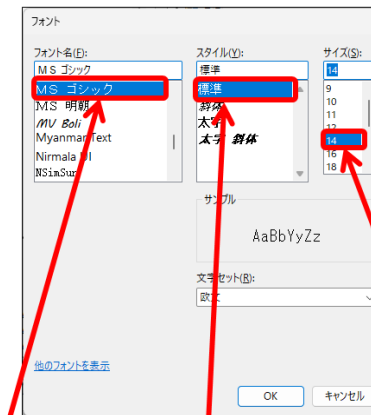
## ②フォントと言語の指定



「基本 → テキスト・フォント」を選択

38

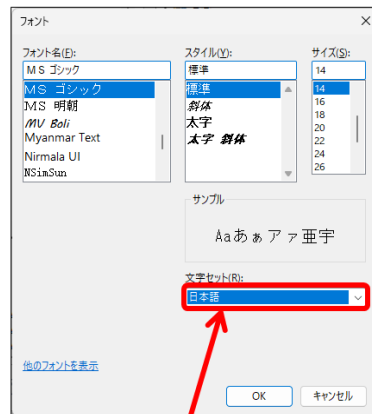
## ②フォントと言語の指定



フォント名「MS ゴシック」 スタイル「標準」 サイズ「14」

40

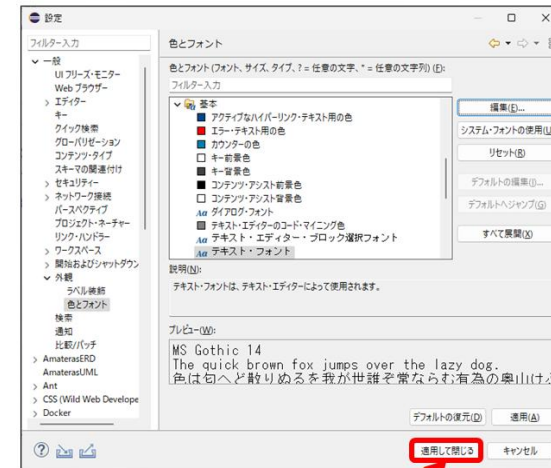
## ②フォントと言語の指定



「日本語」を選択

41

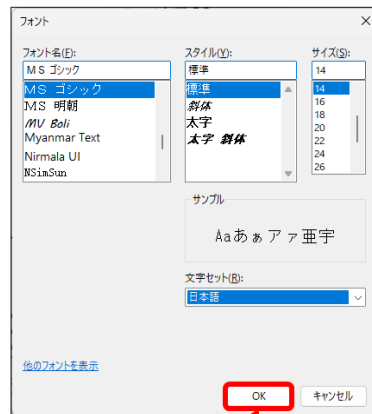
## ②フォントと言語の指定



「適用して閉じる」をクリック

43

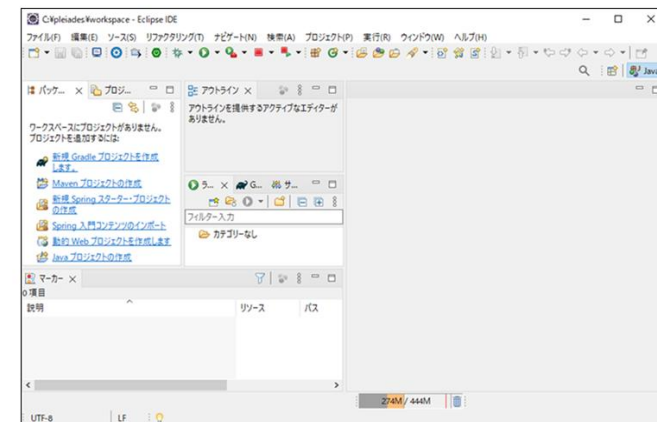
## ②フォントと言語の指定



「OK」をクリック

42

## ②フォントと言語の指定



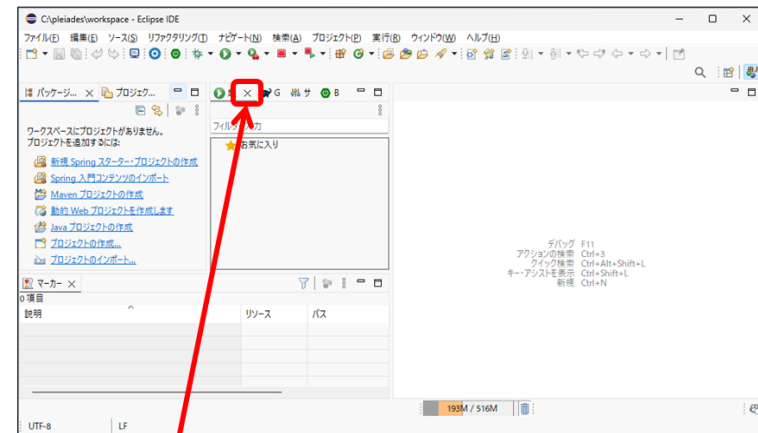
設定完了

44

### ③レイアウトの変更

- 開発に必要な情報を表示したり、操作したりするための画面領域はビューと呼ばれる。
- ビューは、必要に応じて表示/非表示を切り替えることができる。また、ドラッグして位置や大きさを変更できる。

### ③レイアウトの変更

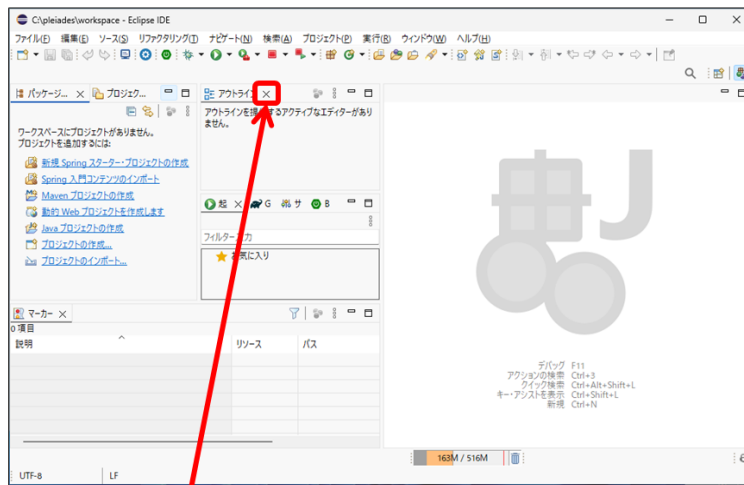


起動構成、Gradleタスク、サーバー、Bootダッシュボードの右の「×」をクリック

45

47

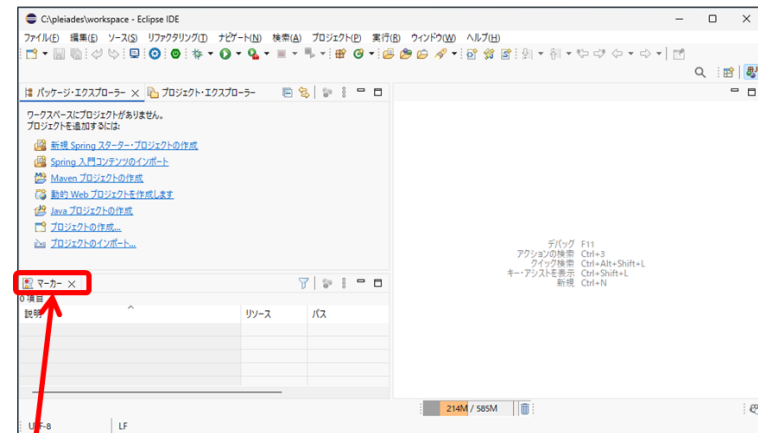
### ③レイアウトの変更



アウトラインの右の「×」をクリック

46

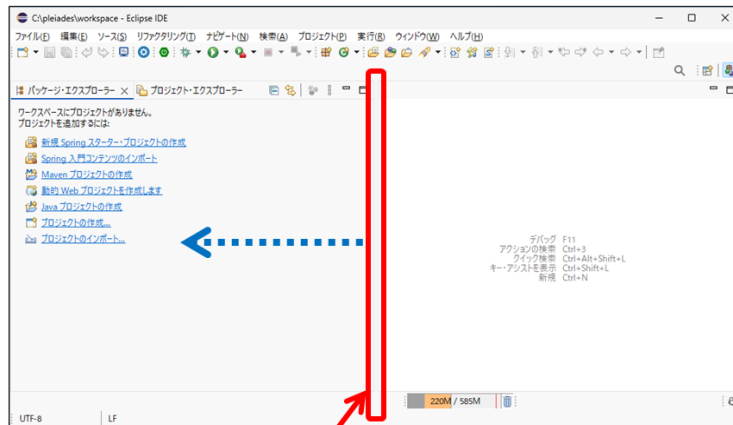
### ③レイアウトの変更



マーカーの右の「×」をクリック

48

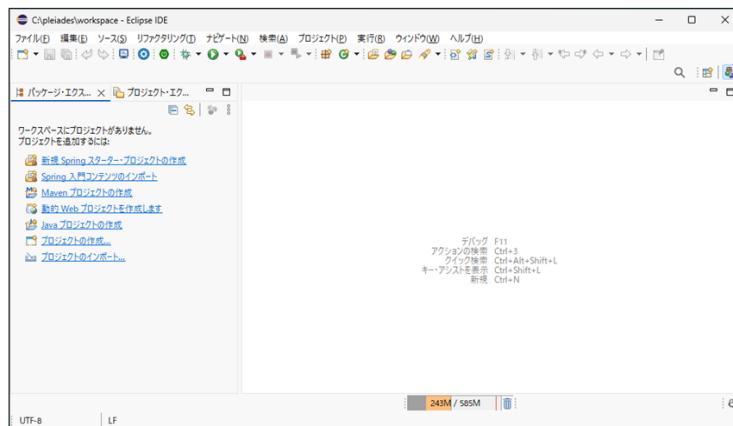
### ③レイアウトの変更



左右中央の枠線を左にドラッグ

49

### ③レイアウトの変更



自分の使いやすいようにレイアウトは変更できる

50